

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2010年03月03日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

NUBIC管理番号:	2008000103	整理番号	11347	担当者	渡辺 麻裕
表 題	造血幹細胞の培養方法				
技術分野	食品・バイオ	化学・薬品	医療	医薬	
適用製品	組織培養用製品・バイオリクター製品				
目 的	生体内同様に複数種の細胞が、それぞれの機能を維持したまま同時に増殖・分化可能であり、かつ臨床的应用も可能な安全性を重視してデザインした組織培養用の高分子量グラフト鎖を有する微粒子担体の合成法および三次元培養システムを提供する。				
技術概要	<p>重合反応性開始剤である2,2'アゾビス[N-(2-プロペニル)-2-メチルプロピオンアミド]を用いて懸濁共重合によりナノからミリ単位まで目的に応じた高分子粒子を合成し、その高分子中のアゾ基を開始剤として、エポキシ基と親水性官能基をグラフト鎖として有する高分子微粒子を作製する。本粒子を用いた培養系では、上皮細胞、間質系細胞などの付着性細胞が三次元的に固定、増殖することが確認され、増殖速度の異なる二種類以上の細胞の同時培養も可能である。またこのように三次元的に構成された培養系に血球細胞等の非付着性細胞を同時培養することにより、細胞間連絡を保持しながら生体内組織同様の生物現象が再現されることも確認されており、再生医学への応用が可能である。</p> <p>さらに本担体は、グラフト鎖をタンパク、ペプチド、糖鎖など生物活性物質で修飾させることによりバイオリクターとして、また非水系における生体触媒を用いた有機合成に有用な固定化酵素用の担体、脱有機溶媒合成反応やドラッグデリバリー担体として有用な</p>				

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時					
(ふりがな) 氏 名					
会社名					
所 属		役職			
電話番号		FAX番号			
E-mail					
連絡事項					



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp